国家総動員演習反対

「反ファ反帝週間」に関する指令

戦争反対同盟中部委員会

四・一六の前衛検挙暴圧に「血の新」ての絞殺に陸海軍は絶え間ない
演習に航空戦にあらゆる戦争準備を進めてゐる。資本家、地主は本年
廿四日から七月二十日迄工業都市大阪を中心として全面的に国家総動員
の演習をやったことを、ならず国家総動員の極度資格のため陸海軍
前線勤務者を協力して蓄そして、その準備を進めてゐる
それでは支配階級はいざ戦争といふ場合の武器の製造（軍需工業）続いて兵卒（「兵卒輸送」）
輸送とか労働者農民を殺すための兵器輸送の戦争（鉄道運輸機関）
「兵糧運送」か戦争で多くの労働者農民が死なずにゐるか（食糧）
輸送」等を準備しあかるのだ。何のためにこんなことを準備するか——！

支那を始め爆発しかかってゐる帝国主義戦争なんだ！ソヴエート戦
争の準備なんか二つの両方の戦争を準備進める資本家地主の肥
るためにやらされる戦争だ！
だから彼等は戦争に反対するきびしい時にこの準備である国家
総動員演習に反対せねばならない！
時あたかもよし！反帝国主義反戦同盟の第二回世界大会が七月廿か
ら開かれようとしてゐるのだ。これに対する宣伝と支持の運動がまだ
充分には行われてゐない。
反帝大会の重要さは支那の植民地の被抑圧民衆と内地の労働者
農民と固く結合のあらはれだからだ——！
あらゆるストライキ、デモが示してゐる様に内地の労働者農民は血みどろの
争ひを帝国主義ブルジョアジーと続けてゐる。内地植民地被抑圧
民衆戦ってゐる敵もこの帝国主義ブルジョアジーだ、そして植民